



ふらの

国の子寮だより

発行/富良野国の子寮

令和7年1月発行

〒076-0041

富良野市字東鳥沼1

0167-22-2935



「挨拶

副施設長

高橋

利治

新年あけましておめでとございませう。本年もよろしくお願いいたします。皆様には日頃より温かいご厚意、ご支援を頂き、誠に有難うございます。

今年度は四月から九名の入所があり、現在小学生以上四十四名の子ども達が生活しています。子ども達は育ってきた環境も異なり、個性も様々です。集団での日常生活の中では些細なことからトラブルへ繋がってしまうことも少なくありません。互いが交わることで自分の感情を優先してしまいがちですが、相手の気持ちを理解し、状況を理解し、譲る気持ち、間違えたら謝るといった必要な対人スキルを身に付けられるよう、子どもの現状や課題を理解し、一緒に振り返り考えていくことが職員の役割のひとつです。そして、子どもの頑張りや優しさなどその都度声を掛け、認め、自己を肯定できる機会・経験がどれだけ積み重ねてあげられるかが大切であり、そこから個々の成長や可能性が広がっていくのだと思います。

これまでたくさんの子ども達が国の子寮を旅立っていききました。今年の五月、三十代になった子達から声が掛かり、交流の場を持つことができました。当時の子達は十八歳で退所し、就職や奨学金を活用しての進学といった道のりを歩んできました。自分で生計を立てながらの仕事や学校生活は大変だったはずですが、大人になった今、当時を懐かしそうに語り合い、また仕事や子育てなどの話をしている光景は何とも嬉しかったです。在寮中は思いがすれ違ふこともありましたが、今だからこそ共有できることもあり、それが養育支援過程のひとつの答えとも言えますし、退所後も繋がれる関係性を築いていくこと、施設がいつでも顔を出せる場であり、相談できる場であることが必要なのだと



今年度は高校三年生が七名おり、進学が三名、就職が三名、就労移行活用が一名となっております。現在、自立支援のための法制度（措置延長等）や助成等が整い始め、国の子寮でも進学する子が増え、毎月の仕送りや奨学金、バイト代などで学校生活を送っています。子ども達の実情に応じた支援を継続し、権利擁護を推進するのが目的ですが、一人ひとりが自分の将来を見据え、希望を持ち、社会の一員として踏み出せる道筋を作っていきます。今後は国の子寮でもサポートしてまいります。今後ともご理解ご協力を賜りますよう宜しくお願い致します。



管理栄養士

北原

裕美

国の子寮の食堂の、シンボルとも言える木製の円卓を囲む食事風景が、四年振りに見られるようになり、ようやくコロナ禍前の日常を取り戻せたと感じています。同じ食事でも、一人より誰かと一緒に食べた方が、より美味しく感じるという経験は皆さんにもある事だと思います。それは子ども達も同じようで「黙食」を行っていた頃と比べ、食事の量も時間も増えてきています。色々な食材や料理に触れる経験はとても大切ですが、美味しさや食べる楽しさを誰かと共感する事で、心の成長に繋がっていくと思います。子ども達の元気な声と、笑顔が溢れる食卓があるこの日常が、これから続いていく事を願いつつ、美味しく楽しい食事の経験を沢山積み重ねていけるよう、給食職員皆で尽力してまいります。



こんなことあったね！2024

へそまつり

最初、踊りを覚えるのは
難しかったけど皆で本番そろ
って踊る事が出来て楽しかっ



コンサドーレ観戦

入場プレゼントをもらえた
ことと、いつゴールするの
がワクワクした。コンサド



スケートボード体験

会

初めて体験して楽しかっ
た。最初は、難しかったけ



日ハム観戦

8回裏、レイエスがヒットを打
ちランナーが帰ったことが1番
印象に残ってます。9回に、満
塁で水谷が1点差まで詰め寄っ



食育の読み聞かせ

絵本の読み聞かせは、と
ても聞きやすく面白かつ
た。「にじ」という曲がと



ピタゴラスイッチ

ピタゴラスイッチを初めて見
れてすごく楽しかったです。
もう一度、見たいと思いまし

女子ブロック

今年度は、女子ユニットとして、4月から4名の児童が入所
現在小学生7名、中学生8名、高校生6名で生活しています。
加えて措置延長児も2名1人暮らしをして頑張っており、うち1名は
20歳で措置解除となり、無事独り立ちとなりました。
夏には昨年につき、コテージに宿泊して海水浴に行き、みんなで楽しむことが出来、コロナ以前のような楽しみが戻ってきました。
今年度は、高校3年生4名、中学3年生6名と進路選択をする児童が多く、年度末の忙しさが心配ですが、みんなが来年度に向けて前向きに進んでいけるようサポートしていきたいと思います。



小規模グループケア

今年度は、中学3年生2名、高校1年生1名、
高校2年生1名、高校3年生2名、計6名で生活しています。6人とも仲が良く、毎日のように体育館でバレーやバスケットなどをして楽しんでいます。中学3年生や高校3年生はこれから受験や進路準備に向けた大事な時期になってきます。職員も体調管理などサポートに励んでいきたいと思っています。

男子ブロック

今年度は、小学生6名、中高生7名、計13名で生活しています。小学生は、個性あふれるメンバーで毎日のように喧嘩が絶えませんが、少年団や外遊びで身体を動かし元気いっぱい楽しく生活しています。中高生はトレカで対戦したり、部活、休日は街に外出し買い物等をして過ごしています。コロナが明け、元の日常が戻り行事や慰問など初めて体験する子ども達も多かった1年だと思います。今後も、子ども達が安心して過ごせるよう引き続きサポートしていきたいと思っています。



今年度も沢山の支援
ありがとうございました

上富良野駐屯地音楽隊さん

ほっともっと
さんより



24時間テレビ
やす子さんからの寄



山口新聞社



中央婦人会さ

母口初回社
東京社会事業団さんより



児童在籍状況 R6年12月2日現在

	男	女	計
幼児	0	0	0
小学生	6	8	14
中学生	5	8	13
高校生	8	6	14
措置延長	2	1	3
その他	0	0	0
合計	21	23	44

家族と離れて過ごす子どもたちにご支援を！

「国の子寮賛助会」事務局

〒076-0041 北海道富良野市東鳥沼の1 富良野国の子寮

TEL 0167-22-2935 FAX 0167-23-3995

【振込み口座】 会費 一口二千元

口座名義 「富良野国の子寮」

郵便局 02800-5-24203

旭川信用金庫 富良野支店 普通 1041816



編集後記

今年度も、国の子寮賛助会をはじめ多くの方々にお世話になり感謝申し上げます。冬の寒さが益々厳しくなっています。お身体にお気を付けてお過ごしください。

